

第4期 令和元(2019)年度 新宿区多文化共生まちづくり会議 第1回全体会 議事概要

日 時 2019年5月24日（金）9:30～11:30

場 所 区役所本庁舎地下1階 11会議室

出席委員 毛受委員、稲葉委員、小林委員、郭委員、長谷部委員、田中委員、岩澤委員、李（香）委員、金（勲）委員、奥田委員、センブ委員、ドゥラ委員、朴委員、江副委員、鈴木委員、栗原委員、金（朋）委員、盛委員、安藤委員、李（承）委員、那波委員、本多委員、平野委員、伊藤委員、國谷委員 25名

欠席委員 申委員、張委員、パウデル委員、ディン・マイ委員、植木委員、井上委員、内田委員 7名

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

（1）前々回の議題（日本語学習支援）に関する追加意見

- ・多文化共生を進めるために、①町会の集まりなどでも多文化共生を扱っていただく、②医療や子育て、仕事など必要な情報にアクセスできる日本語学習アプリの開発、③関係づくりを軸にした日本語会話ボランティア登録制度の創設、④多文化共生のキャラクター募集などの取り組みがあると良い。

（2）今後の議事の進め方について

事務局から説明があった。

4 議事

（1）しんじゅく多文化共生プラザの利用実態のうち、多目的スペースとフリースペースの利用状況、日本語教室の状況、提供資料について

事務局から説明があった。その後、委員からご意見をいただいた。

- ・母国で中学を卒業してから日本に来た子どもを高校・大学に進学させたい親が増えている。お金がかかっても良いので、そうした子どもが勉強できる場所が必要。
- ・小さい子どもを持つ親が日本語を学べるように、子どもを遊ばせたり日本語を教えたりするボランティアと一緒に開催される日本語教室があると良い。
- ・各国のコミュニティの方たちが会議やイベントをする場所としてしんじゅく多文化共生プラザをもっと活用するのが本来のあり方ではないか。新宿区の中に貸し出すことができるスペースはたくさんあるはずなので、日本語教室はそういうところで開催すればよい。
- ・現状のしんじゅく多文化共生プラザは、日本人ではない、あるいは日本語ができない人たちにとって必要なものは提供されている印象はあるが、交流や文化的違いを認め合うための活動が少ないと感じる。こうした活動をもっと充実させる必要がある。

- ・日本語を学ぶという活動に偏りすぎている印象がある。交流の場や母語支援という観点も必要だ。
- ・新宿区で一番多い留学生が、日本人や同い年の大学生と交流できることが大事だと思う。
- ・日本で暮らすには、簡単だけれどもなかなか聞けない生活や文化を知ることがとても大事で、こうしたことを日本の人に説明してもらう機会があると良い。
- ・日本語を学ぶこと以外の交流の重要性の話があった。しかし、日本語教室は定番の事業として必要であり、今後、親子の教室など今までとは異なるものに取り組んでいく、あるいは、日本語を教える際のテーマとして日本の文化や習慣を位置付けることなどが議論される必要がある。また、日本語教育基本法が成立すると、これから先は違う展開になると思われる。

(2) しんじゅく多文化共生プラザの利用実態のうち、外国人相談の状況、多文化共生連絡会の状況について

事務局から説明があった。その後、委員からご意見をいただいた。

- ・相談したい人に法テラスのような相談場所があることを知ってもらえるような情報発信をする、相談に来た人に交流事業を紹介したりなどできるように横の連携を作るなど、交流や相談などの横のつながりを作り連携して運用できると良い。
- ・国が自治体に求める多文化共生は、トラブル防止なのか、日本に住んでいる人たちが日本の文化を知っていくというものなのか、国の求めるものが明確になると良い。
- ・日本に来たばかりの外国人は不自由な立場なので社会的弱者としてみる必要がある。日本に長く住んで日本のことを良く知っている外国人の先輩たちがたくさんいるので、そういう方たちと連携して支援することで、できることが広がる。
- ・精神的な問題で悩む学生が増えているので、こうした人たちの相談体制が必要。
- ・日本人の友だちができれば相談は減るので、日本人の友だちをつくるための工夫や取り組みが欲しい。また、相談を受けたところだけではすべてを解決することはできないので、相談に応じた紹介先を確実にしておくことが大切。
- ・しんじゅく多文化共生プラザで相談先のネットワークを作り、それを相談員も活用できるようにすることが必要。また、外国人の方々のコミュニティの力を借り、先輩の方々が教えるということは非常に大切。

(3) 東京オリンピック・パラリンピックに関する新宿区の取り組みの紹介。

(4) 次回の日程

事務局から次回会議の日程（2019年7月23日）について説明があった。

(5) その他

5 閉会